

マイクロソフトと楽天が特許ライセンス契約を締結

複数製品を適用対象とするライセンスに合意

米国ワシントン州レッドモンド — 2016年3月xx日 - Microsoft Technology Licensing LLC と楽天株式会社は、世界規模の特許クロスライセンス契約を締結しました。本契約は、Linux と Android ベースのデバイスを含む両社のコンシューマーエレクトロニクス製品を対象としたものです。

Microsoft Technology Licensing のプレジデントである Nick Psychogeos 氏は次のように述べています。「楽天と当社の契約は、クロスライセンシングがもたらす両社のテクノロジー全般にわたるビジネス機会をさらに広げるものです。最終的にお客様の利益につながり、相互に利益のあるコラボレーションへの道を築けたことをうれしく思っています。」

楽天の取締役常務執行役員の杉原 章郎氏は次のように述べています。

「本契約により、双方の特許が持つイノベーションの価値を互いに評価しつつ、当社はお客様に魅力的な新商品を提供できるようになりました。」

本契約の具体的な内容は非公開です。

マイクロソフトの IP ライセンス供与に対するコミットメント

特許契約は、健全で活発な技術のエコシステムを構築する上で知的財産 (IP) が担う重要な役割のひとつです。マイクロソフトは、2003年12月に IP ライセンシングプログラムを立ち上げて以降、1,200 件以上のライセンシング契約を締結してきました。マイクロソフトのライセンシングプログラムに関する追加情報は、<http://www.microsoft.com/iplicensing> をご参照ください。

Microsoft Technology Licensing について

Microsoft Technology Licensing LLC は 2014 年に設立され、マイクロソフトの特許ポートフォリオを取得、管理、ライセンス供与しています。

マイクロソフトについて

マイクロソフトは、モバイルファースト & クラウドファーストの世界向けのプラットフォームおよびプロダクティビティ

のリーディングカンパニーで、「Empower every person and every organization on the planet to achieve more.（地球上のすべての人、すべての組織がより多くのことを達成できるようにする）」を企業ミッションとしています。